

令和5年度

清水特別支援学校 交流及び共同学習だより No.3

～ 今回は高等部の交流及び共同学習についてお知らせします ～

すみれ荘との交流及び共同学習

地域との交流として、特別養護老人ホームすみれ荘との交流を実施しました。今年度は、学校の周りに咲いている草花で、押し花コースターを作りました。押し花をラミネーターにかけてから、丸い形に型抜きをしました。7月4日(火)に歩いてすみれ荘を訪問し、お年寄りにプレゼントしました。少し照れながらも、「どうぞ。」と言いながら手渡すことができました。



鯖江高校との交流及び共同学習

学校間交流として、鯖江高等学校スポーツ・健康福祉コース健康福祉専攻の1年生17名と交流及び共同学習を行いました。交流の前に、本校教員による出前授業を行い、学校や生徒について紹介し、障がいのある方への関わり方などを説明しました。6月26日（月）に第一回目としてオンライン交流を行い、自己紹介、クイズ、ダンスを楽しみました。10月31日（火）に第二回目として鯖江高校生が来校しました。どちらの学校の生徒も、直接会うことをとても楽しみにしていました。

始まりの会・顔合わせ



最初に全員並んで挨拶をしました。自己紹介をした後、鯖江高校生が作成したハロウインのかぶりものをみんなで着けてダンスを踊りました。気に入った生徒は最後まで着けて楽しんでいました。



ニュースポーツをしよう！

次に、グループに分かれて5種類のニュースポーツを行いました。特に卓球バレーでは、「がんばれー！」「すごい！」などの声援で盛り上がり、体育館に笑い声も響き渡りました。



プレゼント交換・終わりの会

最後に、フェルトの四つ葉キーホルダーをいただきました。清水分教室の生徒からは、作業で製作したレーザーのコードバンドをプレゼントしました。

